

**令和3年度 山形県公立大学法人**  
**第6回経営審議会**  
**第4回教育研究審議会（米沢栄養大学）**  
**第4回教育研究審議会（米沢女子短期大学）**  
**議事録**

**1 日時** 令和4年3月11日（金） 14:05～15:21

**2 場所** オンライン開催

**3 出席者**

**<経営審議会>**

（出席） 学内委員：阿部理事長、佐々木理事、大和田理事、金光理事、菌部理事、松井理事  
学外委員：加藤理事、宮原委員、黒田委員

（欠席） 学外委員：清野理事

※委員10名中9名出席、定款第16条の規定により会議成立

**<教育研究審議会（米沢栄養大学）>**

（出席） 学内委員：阿部学長、大和田理事、金光理事、成田委員、高橋委員、大益委員  
学外委員：吉池委員、渋谷委員（途中退席により、協議事項(4)～(7)は参加せず）

（欠席） 学外委員：清野理事

※委員9名中8名出席、定款第20条の規定により会議成立

**<教育研究審議会（米沢女子短期大学）>**

（出席） 学内委員：阿部学長、菌部理事、松井理事、高橋委員、鈴木委員  
学外委員：中島委員、結城委員

（欠席） 学外委員：清野理事

※委員8名中7名出席、定款第20条の規定により会議成立

**<監事>**

（出席） 山上監事

（欠席） 五十嵐監事

**<事務局職員>**

（出席） 菊川次長、阿部課長、鈴木課長、齋藤専門員、小林主査、永峯主査、金谷主事

**4 議事録署名人の指名**

阿部理事長から、宮原委員（経営審議会）、成田委員（教育研究審議会〔栄養大〕）、結城委員（教育研究委員会〔米短大〕）の3名が議事録署名人に指名された。

**5 報告**

(1) 山形県公立大学法人職員の勤務時間、休日及び休暇等に関する規程等の一部改正について

事務局から、報告資料1により報告がなされた。

(2) 新型コロナウイルス感染症に関する対応について

事務局から、報告資料2により報告がなされた。

(3) 令和4年度入学者選抜について

事務局から、報告資料3により報告がなされた。

**(4) 令和3年度卒業予定者の進路状況について**

事務局から、報告資料4により報告がなされた。

**(5) 山形県立米沢栄養大学教員の公募について**

事務局から、報告資料5により報告がなされた。

吉池委員から、助教の場合、指定規則（管理栄養士学校指定規則）上は実習・演習は科目責任者となれるが、単独の講義は担当できないと認識している。講義の責任者を担う可能性があるのかとの質問があった。これに対し、大和田理事から、講義科目と実習科目の両方を担当いただくことを想定していたとの回答がなされた。阿部理事長から、大和田理事に対し、再度指定規則を確認のうえ、必要があれば公募の条件について見直しを検討するようとの発言があった。

吉池委員から、栄養教諭の科目実習等も担当とのことだが、栄養教諭は採用機会が少なく、就職に結びつきにくいと思う、また、栄養教諭のコースの負担が大きいと人が来てくれないのではと思うが、現状、栄養教諭の選択をする学生の数はどの程度いるのかとの質問があった。これに対し、大和田理事から、栄養教諭の資格を取りたい学生数はこれまで12～13名いたが、現在は8名程度との説明があった。

## **6 協議**

**(1) 令和3年度補正予算（案）について**

事務局から、協議資料1により説明がなされ、案のとおり承認された。

**(2) 令和4年度年度計画（案）及び当初予算（案）について**

事務局から、協議資料2により説明がなされ、案のとおり承認された。

宮原委員から、大学設備について、太陽光など自然エネルギーの活用について、どのように考えているのかとの質問があった。これに対し、事務局から、栄養大では開学当初から太陽光を活用していること、また、来年度から電気料金の契約を見直し、㈱やまがた新電力を予定しているとの説明がなされた。事務局長から、㈱やまがた新電力はCO2の排出係数が低い電力であり脱炭素にも貢献している、またペレットボイラーも導入しているとの説明がなされた。宮原委員から、今後、電力の需給バランスが崩れ、コスト増になる可能性がある中、ランニングコストを抑えるため、独自にエネルギー設備の導入を検討していく必要があるとの発言があった。

吉池委員から、認証評価への対応について、内部質保証に関しては是正勧告を受け、総論的な部分で、経営審議会・教育研究審議会・中期計画推進委員会等の権限や役割分担が明確でないで明文化するようとの指摘を受けていたと思うが、それについての検討状況を伺いたいとの質問があった。また特に外部委員としては、明文化されていないと何を議論するかという役割分担が分かりにくいとの意見があった。これに対し、阿部理事長から、まずは学内でカリキュラムの検討などをきちんと検討してもらうための検討組織を立ち上げる運びとなっており、明文化については、今後、きちんと考えていきたいとの回答がなされた。

吉池委員から、大学基準協会はとにかく明文化された仕組みがどうなっているのか、是正勧告となるとどこをどう直したのか聞かれるかと思う。実態として今のやり方がどうこうということではなく、明文化されたシステムの検討状況について、途中経過でもいいので、学内の委員会と審議会の関係を整理して示しただけであれば、外部委員としても分かりやすいのではないかと意見があった。これに対し、阿部理事長から、今後対応させていただき、何らかの形で説明させていただきたいとの発言があった。

**(3) 山形県立米沢女子短期大学学則の一部改正について**

事務局から、協議資料3により説明がなされ、案のとおり承認された。

- (4) 山形県公立大学法人職員育児休業、介護休業等に関する規程の一部改正について  
事務局から、協議資料4により説明がなされ、案のとおり承認された。
- (5) 山形県公立大学法人学寮規程の一部改正について  
事務局から、協議資料5により説明がなされ、案のとおり承認された。
- (6) 山形県立米沢栄養大学紀要に関する規程の一部改正について  
事務局から、協議資料6により説明がなされ、案のとおり承認された。
- (7) 山形県立米沢女子短期大学紀要規程の一部改正について  
事務局から、協議資料7により説明がなされ、案のとおり承認された。  
中島委員から、希望者に別刷（別冊）を配布とあるが、別刷は自己負担を伴うのか、それとも執筆者には負担なく配布され、その部数を減らすということかとの質問があった。これに対し、阿部理事長から、後者（自己負担なしで配布）であると回答がなされた。

## 7 その他

### (1) 次年度の審議会開催日程について

事務局から、その他資料1により説明がなされた。

### (2) その他

黒田委員から、短大卒業後のキャリアを見据え、どのようなカリキュラムを組んでいくのか、英語であれば実践的なコミュニケーションが必要と言われるが、効果的な授業を行うのは難しいと聞いたことがあり、資格を取得するのが将来のキャリアパスを考えるうえで有効と感じている。TOEIC、IELTS、英検などを取得できるカリキュラムがあると一つの強みになると思うが、短大としての強みを明確にする必要があるとの意見があった。これに対し、松井理事から、来年度、共通教育担当教員会議を立ち上げ、全学共通の教養科目や資格科目について、カリキュラムの面も含めて短大の魅力創造・発信できるよう検討していきたい。また、TOEICなど資格取得にも力を入れているほか、新たな教員の採用に伴い、英語コミュニケーション科目を新設するなど、今後も魅力あるカリキュラム編成を考えていきたいとの発言があった。

## 【配付資料】

- 報告資料1 山形県公立大学法人職員の勤務時間、休日及び休暇等に関する規程等の一部改正について
- 報告資料2 新型コロナウイルス感染症に関する対応について
- 報告資料3 令和4年度入学者選抜について
- 報告資料4 令和3年度卒業予定者の進路状況について
- 報告資料5 山形県立米沢栄養大学教員の公募について
- 協議資料1 令和3年度補正予算（案）について
- 協議資料2 令和4年度年度計画（案）及び当初予算（案）について
- 協議資料3 山形県立米沢女子短期大学学則の一部改正について
- 協議資料4 山形県公立大学法人職員育児休業、介護休業等に関する規程の一部改正について
- 協議資料5 山形県公立大学法人学寮規程の一部改正について
- 協議資料6 山形県立米沢栄養大学紀要に関する規程の一部改正について
- 協議資料7 山形県立米沢女子短期大学紀要規程の一部改正について
- その他資料1 次年度の審議会開催日程について

議長 理事長(兼)学長

議事録署名人

議事録署名人

議事録署名人